

スカウトのキャンプに参加して

主任司祭 高木 健次

この夏に高円寺教会で行われていきますスカウト活動である杉並5団の夏のキャンプに、日帰りですが参加させていただきました。場所は山梨県忍野村のキャンプ場でした。今回は団創立60周年にあたるこのことで、カブスカウト、ボーイスカウトなどの年齢別の区切りを超えて、合同の催しも行われ、皆で野外ミサもお捧げすることも出来ました。スカウト活動に顔を出させていただくたびに感心することは、山の中という限られた条件のなかで、最大限楽しい時を過ごそうという姿勢とそのための工夫です。あれがなければ楽しめない、この条件が整わなければ十分な活動ができないというのではなく、今自分たちが活用できる材料を用いてできるだけ充実した時を過ごすという精神は、私たちの教会活動でも大切にしなければならぬ精神だと感じます。

もう一つ今回特に印象に残っているのは、指導者の方たちが語り合っておられたことです。それは、ボーイスカウトといえば、キャンプなど野外活動のスキルを身につける活動と思われ

がちですが、それは手段であって、本来はそれらを通して、人間として成長し、より良き社会人になることが目的であり、それを保護者の方に知ってもらいたいということです。これもまた私たちの教会活動に通じるのではないかと思えます。私たちも集まること自体を目的にするのではなく、互いに助け合い、人間として成長すること、父である神様がお創りくださった本来の自分を取り戻していくために、神様が御もとに集めて下さったことを忘れずにいたいと思えます。最後に、スカウトのおきてを紹介しましょうか。

1. スカウトは誠実である。
2. スカウトは友情にあつい。
3. スカウトは礼儀正しい。
4. スカウトは親切である。
5. スカウトは快活である。
6. スカウトは質素である。
7. スカウトは勇敢である。
8. スカウトは感謝の心をもつ。